

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公開番号】特開2006-33198(P2006-33198A)

【公開日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-005

【出願番号】特願2004-206482(P2004-206482)

【国際特許分類】

H 04 L 9/08 (2006.01)

G 06 F 21/24 (2006.01)

G 06 K 17/00 (2006.01)

H 04 L 9/10 (2006.01)

【F I】

H 04 L 9/00 6 0 1 B

G 06 F 12/14 5 6 0 C

G 06 K 17/00 D

H 04 L 9/00 6 0 1 E

H 04 L 9/00 6 2 1 A

H 04 L 9/00 6 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月21日(2007.6.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピュータを、

ユーザ側端末からユーザ情報が送信されたときに、ユーザ情報の全部または一部を暗号化するための暗号鍵を生成し、前記暗号鍵を用いて前記ユーザ情報の全部または一部を暗号化するとともに、前記全部または一部が暗号化されたユーザ情報をユーザ識別符号とともにユーザ管理データベースに登録し、前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とをユーザ側の端末に送信するユーザ管理サーバ、

前記ユーザ管理サーバから送信された前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とを所定の記憶媒体に記憶させるユーザ側端末、及び

前記記憶媒体に記憶された前記ユーザ識別符号に基づき前記ユーザ管理データベースからユーザ情報を取得し、前記記憶媒体に記憶された暗号鍵によりユーザ情報の暗号化部分を復号し、該ユーザ情報によりデータベースから所定のデータを取得するデータアクセス端末、

として機能させることを特徴とするプログラム。

【請求項2】

請求項1記載のプログラムにおいて、前記ユーザ管理サーバを、

前記ユーザ側端末からユーザ情報が送信された場合に、ユーザ情報の全部または一部を暗号化するための暗号鍵を生成する暗号鍵生成手段、

前記ユーザ情報の全部または一部を前記暗号鍵を用いて暗号化する暗号化手段、

前記暗号鍵からユーザ識別符号を生成するユーザ識別符号生成手段、

前記暗号化されたユーザ情報と前記ユーザ識別符号とを前記ユーザ管理データベースに

## 登録する登録管理手段、及び

前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とを前記ユーザ側端末に送信する通信手段、  
として機能させることを特徴とするプログラム。

### 【請求項3】

請求項1または請求項2記載のプログラムにおいて、前記データアクセス端末を、  
前記記憶媒体から前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とを取得するデータ読取手段、  
前記ユーザ識別符号に基づき前記ユーザ管理データベースからユーザ情報を取得する情  
報取得手段、

前記取得したユーザ情報をうち暗号化されている部分を前記暗号鍵を用いて復号する復  
号化手段、及び

前記復号後のユーザ情報に基づきデータベースから所定のデータを取得するデータ取得  
手段、

として機能させることを特徴とするプログラム。

### 【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれか一項記載のプログラムにおいて、前記ユーザ識別符号  
は、前記暗号鍵からハッシュ関数を用いて求めたハッシュ値であることを特徴とするプロ  
グラム。

### 【請求項5】

請求項1から請求項4のいずれか一項記載のプログラムにおいて、前記記憶媒体は、非  
接触式のICカードであることを特徴とするプログラム。

### 【請求項6】

ユーザ管理サーバが、ユーザ側端末からユーザ情報を送信されたときに、ユーザ情報の  
全部または一部を暗号化するための暗号鍵を生成し、前記暗号鍵を用いて前記ユーザ情報  
の全部または一部を暗号化するとともに、前記全部または一部が暗号化されたユーザ情報  
をユーザ識別符号とともにユーザ管理データベースに登録し、前記暗号鍵と前記ユーザ識  
別符号とをユーザ側の端末に送信し、

ユーザ側端末が、前記ユーザ管理サーバから送信された前記暗号鍵と前記ユーザ識別符  
号とを所定の記憶媒体に記憶させ、

データアクセス端末が、前記記憶媒体に記憶された前記ユーザ識別符号に基づき前記ユ  
ーザ管理データベースからユーザ情報を取得し、前記記憶媒体に記憶された暗号鍵により  
ユーザ情報の暗号化部分を復号し、該ユーザ情報によりデータベースから所定のデータを  
取得する、

ことを特徴とするデータ管理方法。

### 【請求項7】

ユーザ側端末からユーザ情報を送信されたときに、ユーザ情報の全部または一部を暗号  
化するための暗号鍵を生成し、前記暗号鍵を用いて前記ユーザ情報の全部または一部を暗号  
化するとともに、前記全部または一部が暗号化されたユーザ情報をユーザ識別符号とと  
てもユーザ管理データベースに登録し、前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とをユーザ側の  
端末に送信するユーザ管理サーバと、

前記ユーザ管理サーバから送信された前記暗号鍵と前記ユーザ識別符号とを所定の記憶  
媒体に記憶させるユーザ側端末と、

前記記憶媒体に記憶された前記ユーザ識別符号に基づき前記ユーザ管理データベースか  
らユーザ情報を取得し、前記記憶媒体に記憶された暗号鍵によりユーザ情報の暗号化部分  
を復号し、該ユーザ情報によりデータ管理データベースからデータを取得するデータア  
クセス端末と、

を備えることを特徴とするデータ管理システム。